

# 2019年度予算について

学校法人東京理科大学理事会

2019年度は以下の重点項目を盛り込むと同時に、経常収支差額のプラス状態を保持し、野田地区再構築や葛飾キャンパスの再編に備え、安定した財務基盤の確立および発展に繋げられるよう予算編成を行った。

また、2019年10月からの増税に伴い支出額の純増が予想されたが、実施事業の見直しや固定費の削減、業務の改善などにより事務系支出を大幅に抑えることで、経常収支差額のみならず教育活動収支差額および基本金組入前当年度収支差額がプラスとなるよう策定した。

## 1. 教育研究の充実

- (1) 学部等配分予算、機構配分予算、教育・研究重点化配分等の教育研究費
- (2) 給付型奨学金である新生のいぶき奨学金及び乾坤の真理奨学金
- (3) 給付型奨学金や各種教育研究事業に使用する目的で、教育研究基金として第3号基本金を追加組入

## 2. 施設等環境整備の充実

- (1) 野田キャンパスの再構築
- (2) 葛飾キャンパスの再編

## 3. その他

- (1) 収益事業元入金支出として収益事業用土地取得分を計上